NY マーケットレポート（2019 年 7 月 11 日）

2019年 7月11日（木）

アジア主要株価	終値	前日比	年初来％
日経平均	21643.53	+110.05	8.14%
ハンセン指数	28431.80	+227.11	10.01%
上海総合	2917.76	+2.46	17.00%
韓国総合	2080.58	+21.80	1.94%
豪ASX200	6716.14	+26.35	18.95%
シンガポールST	3350.45	+10.03	9.18%
インドSENSEX	38823.11	+266.07	7.64%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	108.46	108.53	107.86
EUR/JPY	122.07	122.15	121.63
GBP/JPY	135.83	136.06	135.09
AUD/JPY	75.66	75.70	75.19
EUR/USD	1.1253	1.1286	1.1245
BRL/JPY	28.744	28.856	28.574
RUB/JPY	1.714	1.719	1.701

欧州主要株価	終値	前日比	年初来％
英FT100	7509.82	-20.87	11.62%
仏CAC40	5551.95	-15.64	17.36%
独DAX	12332.12	-41.29	16.79%
スペインIBX35	9280.30	+27.40	8.67%
イタリアFTSE MIB	22169.42	+124.46	20.99%
トルコ・イスタンブール100	99406.44	+821.15	8.91%
ロシアRTS	1398.88	-8.76	30.89%
南ア全株指数	57273.14	-324.73	8.60%

コモディティー	終値	前日比	年初来％
NY GOLD	1406.70	-5.80	9.79%
NY 原油	60.20	-0.23	32.57%
CBOTコーン	448.00	+8.50	19.47%
CRB指数	183.683	-0.489	8.17%
ドル指数先物	97.050	-0.054	0.91%
VIX指数	12.93	-0.10	-49.13%

Crypto Currency	本 日	前 日
CME Bitcoin(先物・期近)	11265	11995
Ripple（BSTP）	0.323	0.356
Ethereum（BSTP）	266.22	287.52
Bitcoin Cash	335.52	387.42

米国主要株価	終値	前日比	年初来％
米ダウ平均	27088.08	+227.88	16.12%
S&P500	2999.91	+6.84	19.67%
NASDAQ	8196.04	-6.49	23.52%
南北米主要株価	**終値**	**前日比**	**年初来％**
カナダ・トロント総合	16527.90	-35.39	15.40%
メキシコ・ボルサ指数	42882.02	+76.42	2.98%
ブラジル・ボベスパ指数	105146.44	-670.63	19.64%

*一部暫定値

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.191%	-0.177%
5年債	-0.220%	-0.206%
10年債	-0.135%	-0.118%
30年債	0.364%	0.378%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.225%	-0.307%
英国 10年債	0.836%	0.758%
フランス 10年債	0.020%	-0.020%
米国債利回り		
2年債	1.863%	1.828%
3年債	1.849%	1.798%
5年債	1.892%	1.826%
7年債	2.003%	1.930%
10年債	2.138%	2.061%
30年債	2.659%	2.576%

7/12 経済指標スケジュール

09:00 【シンガポール】2Q GDP
11:00 【中国】6月貿易収支(時間不確定)
13:30 【日本】5月鉱工業生産
13:30 【日本】5月稼働率指数
14:00 【シンガポール】5月小売売上高
15:00 【ドイツ】6月卸売物価指数
15:00 【ノルウェー】6月貿易収支
16:00 【トルコ】5月鉱工業生産
18:00 【欧州】5月鉱工業生産
20:00 【メキシコ】5月鉱工業生産
20:00 【メキシコ】5月製造業生産
21:30 【米国】6月生産者物価指数
22:00 【ロシア】5月貿易収支

7/12 主要会議・講演・その他予定

出所：SBILM

NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

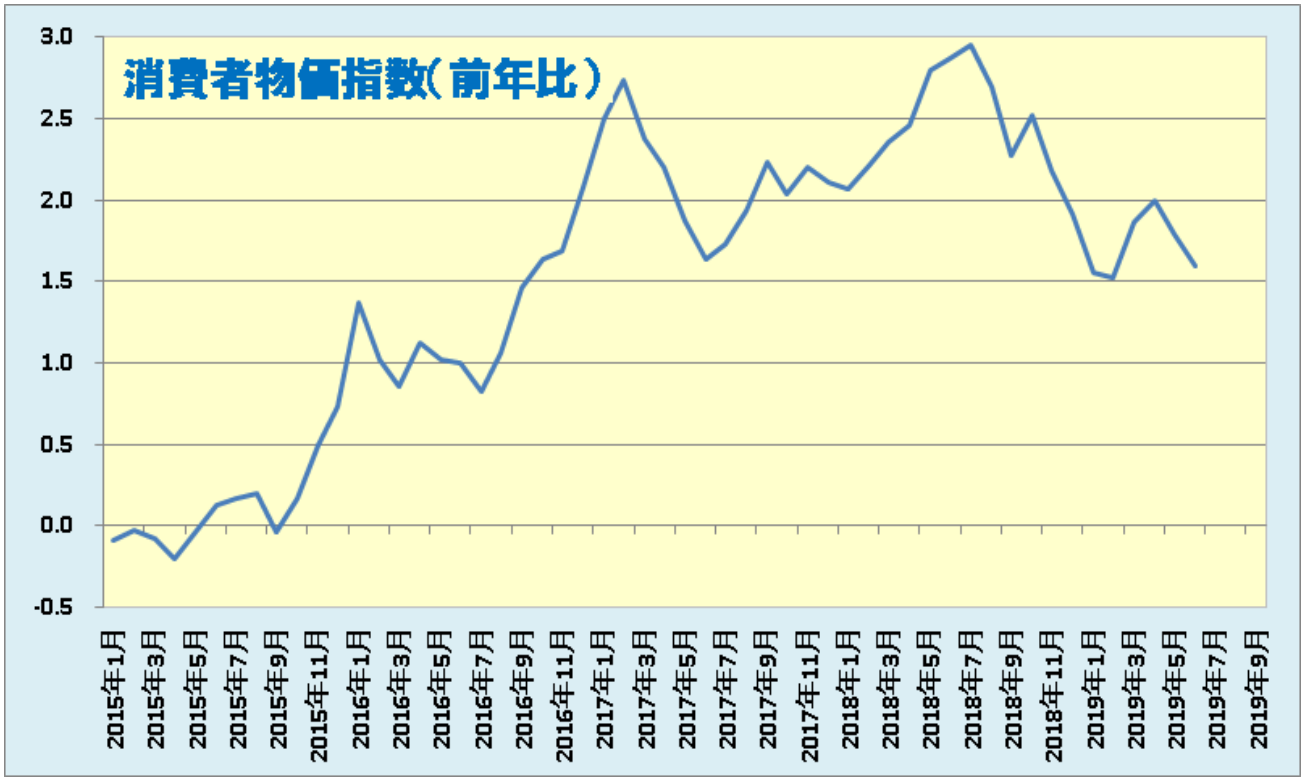
6 月消費者物価指数（前月比）　0.1%（予想　0.0%・前回　0.1%）

6 月消費者物価指数（前年比）　1.6%（予想　1.6%・前回　1.8%）

6 月消費者物価指数[コア]（前月比）　0.3%（予想　0.2%・前回　0.1%）

6 月消費者物価指数[コア]（前年比）　2.1%（予想　2.0%・前回　2.0%）

6 月の米消費者物価指数は、前月比ベースで市場予想を上回ったが、上昇率は前月から変わらなかった。前年比では予想と一致した。前月比では、エネルギーが-2.3%（-0.6%）、サービスが+0.2%（+0.1%）、食品・飲料が 0.1%（+0.3%）、居住費が+0.3%（+0.1%）、医療費が+0.3%（+0.3%）だった。

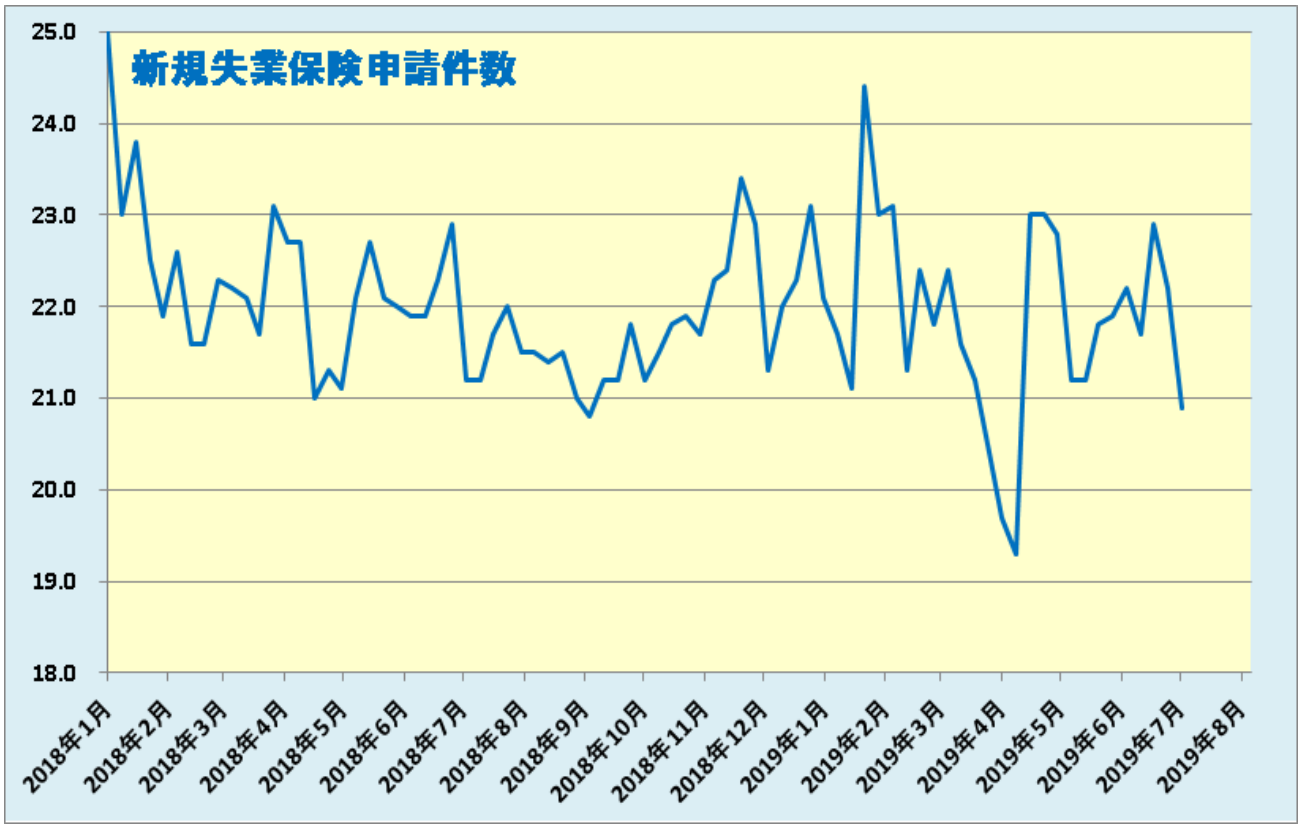


データを基に SBILM が作成

新規失業保険申請件数　20.9 万件（予想　22.1 万件・前回　22.1 万件⇒22.2 万件）

失業保険継続受給者数　172.3 万人（予想　168.3 万人・前回　168.6 万人⇒169.6 万件）

米失業保険申請件数は、前週比-1.3 万件と市場予想からも少なかった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-3250 件の 21.9 万件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+2.7 万人の 172.3 万人、受給者数の 4 週移動平均は前週比+5750 人の 169.5 万人だった。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は史上最高値を更新、ナスダックは 3 営業日ぶりに反落

米株式市場は、パウエル FRB 議長が上院の議会証言で、改めて月末の利下げを示唆したことから、主要株価指数は堅調な動きとなった。さらに、トランプ米政権が医薬品業界の規制案を撤回するとの報道も下支え要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には前日比 228 ドル高まで上昇し、初めて 27000 ドルの大台乗せとなった。結局、227 ドル高と最高値近辺で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは、終盤にマイナス圏に下落となり、6 ポイント安と 3 営業日ぶりに反落した。

データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)		
	セクター	変動率
1	資本財	1.57%
2	ヘルスケア	1.48%
3	金融	0.95%
4	消費財	0.67%
5	消費者サービス	0.54%

個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	銘柄	変動率
1	ユナイテッドH	5.53%
2	ゴールドマン・サックスG	2.61%
3	3M	2.02%
4	ボーイング	1.90%
5	ホーム・デポ	1.56%

データを基に SBILM が作成

株高、米金利上昇を背景に、ドル円・クロス円は堅調な動き

NY 市場では、序盤に発表された 6 月の米消費者物価指数が市場予想を上回ったことや、コア指数が 2018 年 1 月以来の 1 年 5 ヵ月ぶりの大幅な伸びとなったこと、パウエル FRB 議長の上院での議会証言で、前日の下院での議会証言に続き、今月末の FOMC での利下げを示唆したことから、米主要株価が堅調な動きとなり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後は、米長期金利の上昇が続き、さらに 30 年債入札が低調な結果となり、米金利が一段の上昇となったことでドル買い・円売りが強まり、ドル/円は一時 108.53 まで上昇した。

出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルレアル

<u>◇ロシアルーブル</u>

昨晩 11 日のルーブルは 62.9025 ルーブル、対円では 1.7216 円と続伸した。パウエル FRB 議長の議会証言の影響やロシア国債入札に対する順調な応札もルーブルの支援材料となり、対ドルで一時 6/25 以来となる 62.7550 ルーブルまで上昇する場面も見られた。

ドル建のロシア RTS 株価指数は 8.76Pts 安の 1398.88Pts。また、MOEX 指数も 2789.66Pts （33.09Pts 安）と下落して取引を終えた。MOEX 指数は先週史上最高値を更新して以降の調整売りが続いたほか、パウエル FRB 議長の議会証言を受けた FRB の 利下げ観測も下値支援となったものの、既に織込み済みとして新たな上昇要因には至らず、利益確定売りに押された。

◇ブラジルレアル

昨晩 11 日のレアルは 1 ドル＝3.7509 レアル、対円で 28.903 円と続伸、対ドルでは 2/28 以来の高値を付ける場面も見られた。パウエル FRB 議長の議会証言を受けて 7 月末 FOMC での利下げが確実視され新興国市場への資金流入期待に加え、ブラジル議会での年金改革法案が議会下院で 1 回目の採決を可決。しかし、年金改革法案の可決は既に織り込まれており、対ドルで伸び悩む場面も見られた。

ボベスパ指数は 670.62Pts 安の 105,146.44Pts と６日ぶりに反落した。前日まで 5 営業日続伸、前日には一時 106,000Pts 台へ上昇する場面が見られたこともあり、高値警戒感を背景にした利益確定売りの観測も上値を抑制、一時 1,003Pts 安まで下げ幅を拡大する場面も見られた。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。